

行動災害（転倒災害・腰痛など）予防のための

青い森“+Safe”協議会（第6回）を開催しました

青森労働局では、第三次産業を中心に増加している転倒災害や腰痛等の労働者の作業行動を起因とする労働災害（行動災害）を予防するため、管内のリーディングカンパニー、地方公共団体、関係団体を構成員とする「青い森介護施設“+Safe”協議会」及び「青い森小売店舗“+Safe”協議会」を設置しています。

令和7年1月28日に「第6回青い森介護施設“+Safe”協議会」を、翌29日に「第6回青い森小売店舗“+Safe”協議会」をそれぞれ開催しましたので、その概要をお知らせします。

○「青い森（介護施設・小売店舗）“+Safe”協議会」における各構成員の取組事例発表と情報交換構成員からの発表や意見等の一部を紹介します。

（腰痛予防対策関係）

- ・ ノーリフティングケアの取組として、利用者に合った車椅子の購入やリクライニングの見直しを行ったことにより、移乗時に体（腰・膝）の負担が減った。
- ・ ノーリフティングケアに関して腰痛アンケートを実施し、業務改善等を行っている。
- ・ ICT福祉機器の導入等により、移動距離の減少・情報共有につながっている。

（転倒災害防止対策関係）

- ・ 転倒災害、冬期労働災害等について、職員に対する研修会を実施した。
- ・ 雨天時、凍結時等注意を要する日に具体的なアナウンスを実施している。また、凍結等が予想される前日に注意を促すアナウンスを実施している。
- ・ 50歳以上の希望者に対する骨密度検査等の費用を助成している。
- ・ 転倒等リスク評価セルフチェックの対象年齢を60歳以上から55歳以上に拡大した。

青い森介護施設“+Safe”協議会構成員	青い森小売店舗“+Safe”協議会構成員
社会福祉法人奥入瀬会	株式会社サンデー
医療法人サンメディコ	株式会社マエダ
社会福祉法人スプリング特別養護老人ホーム福寿草	株式会社ユニバース
社会福祉法人平元会	青森県こども家庭部若者定着還流促進課
社会福祉法人緑風会	青森県商工会議所連合会
青森県健康医療福祉部高齢福祉保険課	
公益社団法人青森県老人福祉協会	



青い森介護施設“+Safe”協議会



青い森小売店舗“+Safe”協議会